

東村山市バランスシート(普通会計)の概要

(単位:百万円)

貸 方		借 方	
【資産の部】		【負債の部】	
1. 有形固定資産	113,915	1. 固定負債	
(うち土地)	(66,440)	(1) 地方債	34,950
有形固定資産合計	113,915	(2) 債務負担行為	
2. 投資等		①物件の購入等	0
(1) 投資及び出資金	612	②債務保証又は損失補償	0
(2) 貸付金	0	債務負担行為計	0
(3) 基金		(3) 退職給与引当金	9,317
①特定目的基金	4,115	固定負債合計	44,267
②土地開発基金	1,502		
③定額運用基金	119	2. 流動負債	
基金計	5,736	(1) 翌年度償還予定額	2,858
投資等合計	6,348	(2) 翌年度繰上充用金	0
3. 流動資産		流動負債合計	2,858
(1) 現金・預金		負債合計	47,125
①財政調整基金	731		
②減債基金	18	【正味資産の部】	
③歳計現金	575		
現金・預金計	1,324	1. 国庫支出金	10,076
(2) 未収金		2. 都支出金	16,179
①地方税	2,155	3. 一般財源等	50,464
②その他	102		
未収金計	2,257	正味資産合計	76,719
流動資産合計	3,581		
資産合計	123,844	負債・正味資産合計	123,844

平成15年度

バランスシートの概要をお知らせします

問い合わせ 財務部財政課

市の会計は単年度(1年間)の収支決算(会計)となっており、資産や負債などの状況がわかりません。そこで、金銭の収支だけでなく、一定の時点で市が保有するすべての資産、負債等の状況を表わしたバランスシート(貸借対照表、左表参照)を作成しています。

表の左側に年度末における市の資産(市民の財産、右側に負債(将来の世代の負担)、さらに資産合計から負債合計を差し引いた額の正味資産で構成されています。

資産の部

市が所有する学校、図書館

有形固定資産を取得したり築造したりするために行った負債(起債の発行)及び職員が退職するとき支払う退職金の総額などの固定負債や流動負債で、市が将来に支払わなければならない金額(将来の世代の負担)がわかります。

負債の部

庁舎などの建物、公園及び道路などの土地といった有形固定資産や、特定の目的のために積み立てている基金などの投資等に自由に使うことができる預金や現金など(流動資産)をどのくらい所有しているかがわかります。

正味資産の部

正味資産には、資産の部に使用した、使途が自由な一般財源のほか、国及び都の支出金が含まれ、今までの世代が負担してきた金額がわかります。また、正味資産を資産合計で割った数値は、「正味資産構成比率」とよばれ、企業の財務分析指標である自己資本比率に相当するものです。当市は62%です。

※バランスシートは情報コーナー(本庁舎1階)で配布しています。



平成16年度上半期(4月1日~9月30日)の財政状況

問い合わせ 財務部財政課

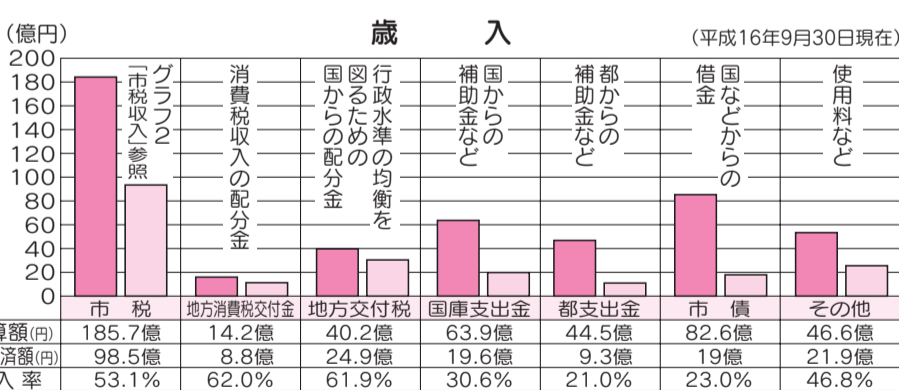
表1 平成16年度各会計歳入歳出予算の執行状況

(平成16年9月30日現在)

会計別	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	477億7,049万2千円	201億9,518万8千円	42.3%	206億9,328万5千円	43.3%
国民健康保険事業特別会計	111億4,537万8千円	48億1,701万円	43.4%	49億4,577万9千円	44.5%
老人保健医療特別会計	97億6,994万円	43億9,292万2千円	45.0%	42億4,747万3千円	43.0%
介護保険事業特別会計	56億7,380万6千円	28億4,285万4千円	50.1%	24億8,710万円	43.8%
下水道事業特別会計	47億7,658万1千円	24億6,500万円	50.4%	19億7,792万円	41.4%
受託水道事業特別会計	11億4,821万3千円	4億6,376万4千円	40.4%	2億9,082万8千円	25.3%
合計	802億4,357万円	351億1,823万8千円	43.8%	345億9,965万5千円	43.1%

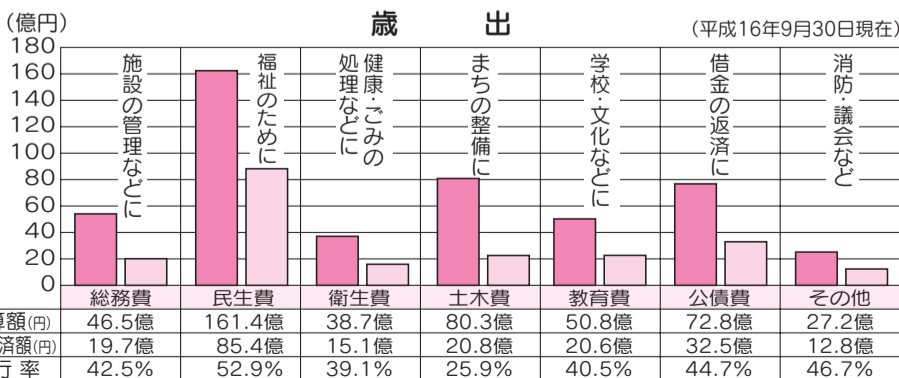
※特別会計…特定の事業・資金などについて、特別の必要がある場合(法律で特に定めるものを含む)、一般会計から区分してその収支を個別に経理する会計をいいます。

グラフ1



予算額 477億7,049万2千円 収入済額 201億9,518万8千円 収入率 42.3%

グラフ2



予算額 477億7,049万2千円 支出済額 206億9,328万5千円 執行率 43.3%

※公債費には平成7・8年度借入の住民税等減税補てん債の一括償還金35億2千350万円が含まれています。

●一般会計補正予算・主な内容

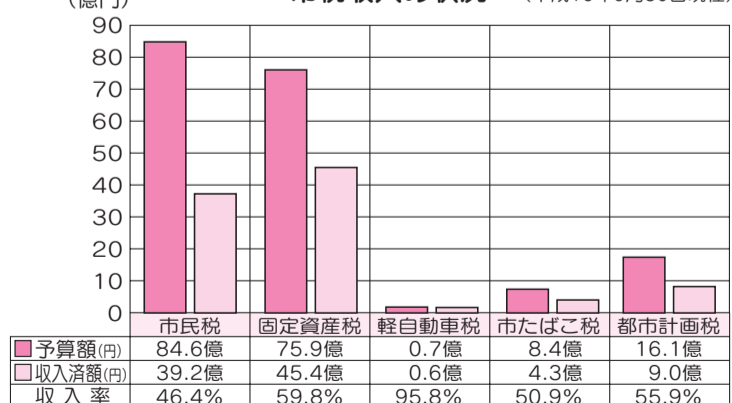
各会計の予算の執行状況は表1のとおりです。また、一般会計の予算執行状況はグラフ1、市税の状況はグラフ2のとおりです。

当初予算額
(一般会計・特別会計)
789億8千511万2千円
補正額
12億5千845万8千円
※一般会計、老人保健医療特別会計、介護保険事業特別会計の合計額
予算現額
802億4千357万円

- 【歳入】
 - 児童手当負担金(国庫負担金) 1億2千390万3千円
 - まちづくり交付金(国庫補助金) 1億300万円
 - 前年度生活保護費国庫負担金精算金 6千315万円
 - 繰越金 1億7千418万4千円
 - 【歳出】
 - 児童手当事業費 1億8千669万9千円
 - 東村山駅西口再開発計画事業費 1億8千724万6千円
 - 小学校施設整備事業費(久米川小学校耐震補強工事) 4千917万4千円

グラフ2

市税収入の状況 (平成16年9月30日現在)



予算額 185億7,103万5千円 収入済額 98億5,282万8千円 収入率 53.1%

※グラフ中の金額は、四捨五入のため、合計等が合わないことがあります。